

下道ツーリング…

茂木 良一

新しいスクーターに、ちょこっと部品を追加・取り付けして、ようなく 300 キロを走り、1 か月点検を受けました。

部品取り付けは、パーキングブレーキ新設、USB 電源ポート 2 口増設、ヘルメットホルダー新設、携帯ホルダー新設、そして、ウインドプロテクターという車両正面の風防が小さかったので、サードパーティーから発売されていた大きな風防に交換しました。

更に手の風よけとブレーキレバー保護のためナックルガードという部品を取り付けようと思いましたが、国産品にいいモノがなく、止む無く、インドネシアホンダが現地で発売している物を送ってもらいました。ドラレコも、前方のみというものを付けました。これで、一応、完成。

大したことはしていませんが、スクーターもお金がかかるもんだな～と思いました。お小遣いの通帳の数字が目に見えて減っています。

残りは、ETC ですが、ETC 本体 2 万円、取り付け工賃 3 万円とか…。

160ccのスクーターじゃあ、高速あまり乗らないかな～、パスかな～。

という訳で、

6月11日、予定通りに、渋川の永井食堂にモツ煮定食を食べるツーリングに行ってきました。無論、ルートは昔では考えられない下道ツーリングです。関越道に乗れば、1時間ちょっとで着いちゃいますが、下道では、そもそも行きません。

それでも、熊谷バイパス、深谷バイパス、上武道路という高機能バイパスが通っているので、あまりストレス無く…。連れの娘婿は、無料の第二関越ですねと言っていました…。

前橋赤城という新しい道の駅まで1時間半、そこから渋川に出て国道17号を30分永井食堂に…。

平日にも係わらず、以前と同じような混み具合。でも、座って2分でモツ煮定食が出て、10分で完食ですから、早いものです。うまい、安い、早い、モツ煮は日本一という看板に偽りは無く、いつものように無心で食べちゃいました。

お土産のモツ煮も買って、早々に帰路につきました。



6月19日、梅雨入り前の最後の晴れ間を狙って、名栗から正丸峠に出て秩父。皆野町の元祖草鞋カツの店、安田屋を目指すツーリング。

名栗の有馬ダムでは、奇跡を見ました。

私のスクーターの色は、パールボラポラスブルーと言う地中海のボラポラス海峡の色。青緑と言う感じの色なんですが、有馬ダムから見た名栗湖の一部が、この日、奇跡的にそっくりな色。

京都に行かないでも、桐生で床紅葉が見られ、博多に行かないでも日本一たい焼きが食べられ、イスタンブールに飛ばなくともボラポラス海峡の海の色が見えたんですよ。年金生活者への神様からのプレゼントかしら…(^ー^)

次は、梅雨明けの真夏。霧ヶ峰からビーナスラインを走りたいけど、スクーターと体力との相談になりそうです。

諏訪のえびす屋のワカサギのから揚げ、丸田中のチーズケーキ、食べたいしね~

